

# 取扱説明書

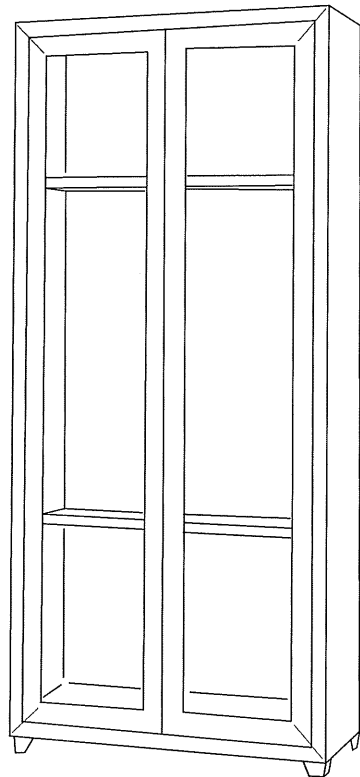
Instruction Manual

## ファイバースコープ格納庫

- GS-S      ▪ DGS-S
- GS-W      ▪ DGS-W

## 目 次

安全上のご注意	2
製品設置および使用時の注意事項	3
製品概要	4
操作方法	5
製品保証について	7



## お買い上げありがとうございます。





この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み  
になって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られると  
ころに大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用  
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ  
ところに添付して下さい。




## 安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上、特に注意すべき事項についての情報をその重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って安全にご使用願います。

### 表示とその意味

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が生じる事が想定される場合。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、傷害を負う危険および物的損害のみが生じる事が想定される場合。
 <b>お願い</b>	安全を確保するために注意が必要な事項

### 安全確保の図記号

	△記号は注意（危険・警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“感電注意”を示します。
	⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制（必ず守ること）を示します。具体的な強制内容は●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“差込プラグを抜くこと”を示します。

## 製品設置時および使用時の注意事項

安全にお使いいただくために下記事項を必ずお守り下さい。



### 警告



#### 禁止事項

- 改造及び分解はしないで下さい。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
- 本製品に足を掛けたり、乗ったりしないでください。転倒したり、破損してケガをする恐れがあります。
- アクリル板は有機溶剤全般に侵されますので消毒用アルコール等で拭かないでください。変色や亀裂の原因となります。
- 殺菌灯が点灯しているときは絶対に直視しないでください。照射時間によっては皮膚に日焼けを起こしたり、目に当たれば結膜炎や角膜炎の恐れがあります。



### 注意



#### 禁止事項

- 本製品が水平を保つように設置してください。水平が保たれないまま設置しますと、本体の歪みの原因となり、扉の開閉の際にフレームと干渉する可能性があります。また、収納物が転倒、落下する恐れがあります。
- 殺菌灯をつけっぱなしにしないでください。内面スポンジやアクリルの劣化や損傷の原因となります。



#### 強制事項

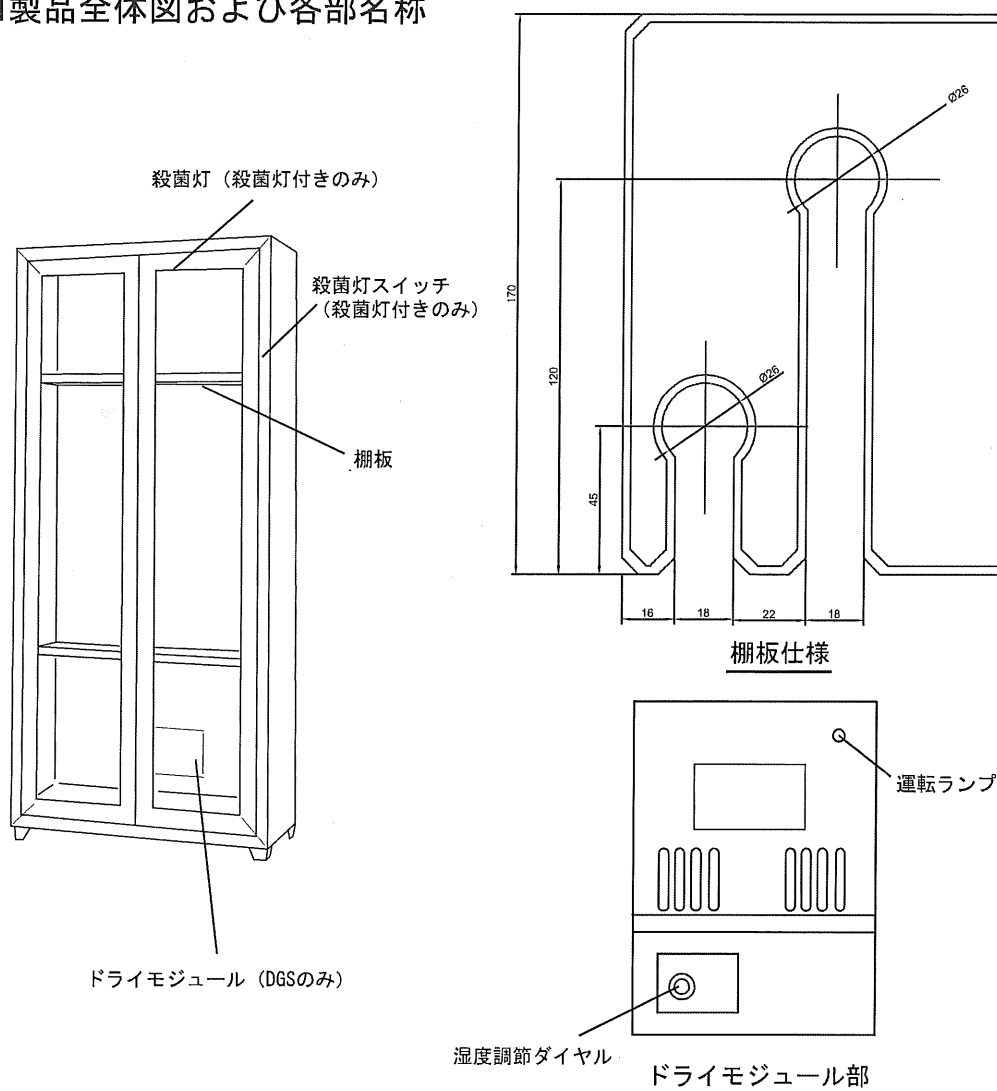
- 殺菌灯は殺菌効果が薄れますので3,000時間を目安にお取替えください。

## 製品概要

### ■製品特徴

- 殺菌線（253.7nm）を最も効率よく放射できるガラスを使用し、短時間の照射により殺菌できます。
- 紫外線殺菌ですので物の表面に付着している菌、紫外線を透過する空気中、液体中に浮遊している菌に有効です。

### ■製品全体図および各部名称



### ■製品仕様

品番	0-204-01	0-204-02	0-204-03	0-204-04	0-5568-01	0-5568-02	0-5568-03	0-5568-04
タイプ	GS-S		GS-W		DGS-S		DGS-W	
殺菌灯	有	無	有	無	有	無	有	無
ドライユニット	無				有			
外寸(mm)	400×400×2000		900×400×2000		400×400×2000		900×400×2000	
内寸(mm)	380×360×1870		880×360×1870		380×360×1870		880×360×1870	
本体材質	ステンレス(SUS304)							
窓部材質	ガラス(t=3)							
棚板材質	アクリル樹脂(PMMA)							
ファイバースコープ収納数	4本		8本		4本		8本	
重量(kg)	45		65		45		65	

## 操作方法

### 〔製品設置時〕

- ①製品設置時の注意事項に従い設置場所を選定ください。
- ②脚部についているアジャストを調節しながら、水平に設置してください。
- ③自在式棚受を正しく取り付け、アクリル板を上段に厚い棚板（t=20）下段に薄い棚板（t=8）をセットしてください。

### 〔製品使用时〕

- ①殺菌灯の電源がOFFになっていることを確認し、コンセントを差し込みます。
- ②殺菌灯の電源をONにしてください。
- ③ファイバースコープを入れ、殺菌作業を行います。
- ④殺菌作業が終了しましたら殺菌灯の電源をOFFにしてください。



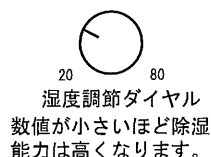
#### 強制事項

- 殺菌灯を点灯した状態で扉を開けると殺菌灯が消灯する安全装置がセットされています。使用前には安全装置が働くか確認してください。
- 不必要に殺菌灯を点灯し続けると内部部品が劣化する恐れがあります。殺菌時間以外は殺菌灯の電源をOFFにしてください。

### 〔除湿方法（DGSシリーズのみ）〕

DGSシリーズは電気分解式除湿器を搭載し庫内湿度をコントロールできます。

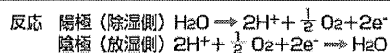
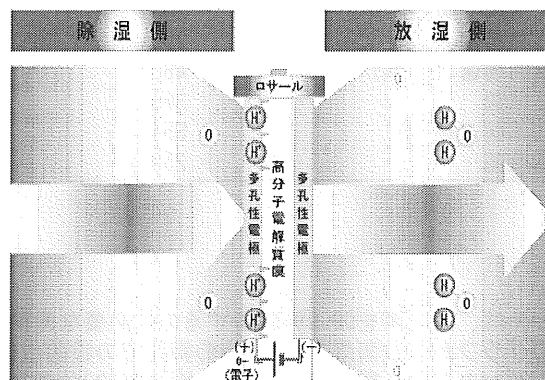
- ①ドライモジュールの湿度調節ダイヤルを回し、任意の位置に合わせてください（ツマミの数字は庫内湿度と相関はありません。より除湿を必要とするほど小さい数字にしてください）。
- ②庫内湿度が調節湿度より高い場合はドライモジュールが働き、除湿を開始します。
- ③ドライモジュール運転中は運転ランプが点灯します。



※庫内をできるだけ乾燥した状態に保つため、湿度設定ダイヤルは20の位置に設定することをお勧めします。

### 電気分解式除湿器の原理

- 固体高分子電解質膜を利用し、容器内の湿気を電気分解して除去します。
- 固体高分子電解質膜に多孔質の電極を付け直流電圧を印加すると、陽極側（除湿側）の湿気は水素イオン（H<sup>+</sup>）と酸素に分解し、水素イオンは固体高分子電解質膜中を移動し陰極側（放湿側）に達します。
- 陰極側で水素イオンは空気中の酸素と反応し水分子（気体）となり放出されます。



## 操作方法

### 〔スポンジのお手入れの仕方〕 汚れが気になる場合のみ

- ①掃除機等で内面のゴミを取り除いてください。
- ②固く絞った濡れタオル等で表面を軽くなぞるような感じで拭いてください。



#### 注意事項

●スポンジの劣化が生じますのでアルコール系の消毒剤は使用しないでください。（消毒が必要な場合はアルキルアミノエチルグリシンを0.2%に希釈しハンドスプレー等で面に対して噴射し乾いたタオルでふき取ってください。）

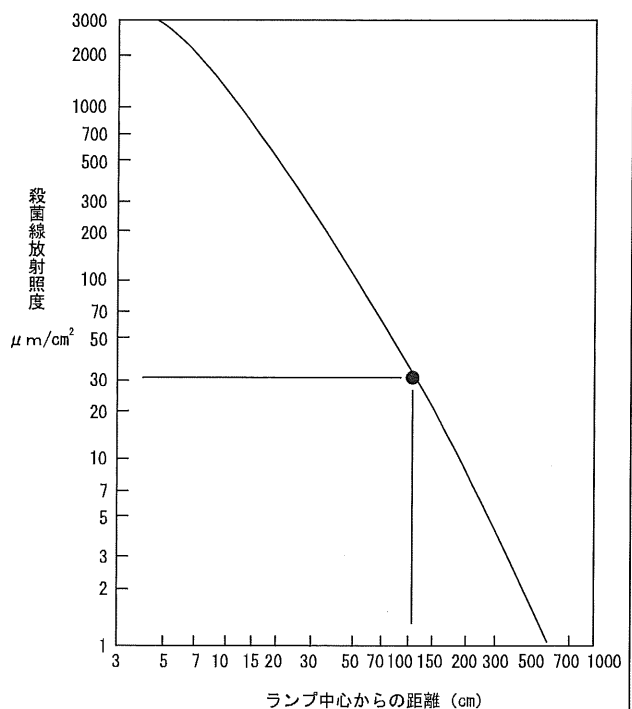
### 殺菌灯の殺菌効果

細菌を99.9%殺すのに必要な殺菌線量は殺菌の種類によって異なります。表Aは各種の殺菌及びカビを殺すのに必要な所要殺菌線量を示します。

#### 殺菌灯からの距離と紫外線放射照度の関係

表A. 各種の菌を殺すのに必要な線量

培地上の菌を99.9%殺すのに必要な殺菌線量 $\mu\text{W} \cdot \text{min}/\text{cm}^2$	
変形菌	63
赤痢菌（志賀菌）	71
赤痢菌（駒込BⅢ菌）	72
チフス菌	74
大腸菌	90
溶血連鎖球菌（A群）	124
白色ブドウ球菌	151
黄色ブドウ球菌	155
溶血連鎖球菌（D群）	176
陽球菌	248
馬鈴薯菌	299
馬鈴薯菌（芽胞）	468
枯草菌	360
枯草菌（芽胞）	554
結核菌	250



たとえば、大腸菌を99.9%殺菌するのに必要な殺菌線量は $90 \mu\text{W} \cdot \text{Min}/\text{cm}^2$ 。  
 右のグラフから殺菌灯から100cmの距離での殺菌放射照度は約 $30 \mu\text{m}/\text{cm}^2$ 。  
 $90 \div 30 = 3$  となり殺菌灯から1mの距離で約3分で得られます。

## 製品保証について

### 保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（１）に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品名	ファイバースコープ格納庫			
型式	GS-S	GS-W	DGS-S (UV)	DGS-W (UV)
機番				
保証期間	お買い上げ日より1年間			
お買い上げ日	年	月	日	
お客様	様			
ご住所	TEL :			
取り扱い店名	担当者印			
住所	TEL :			

**アズワン株式会社**

#### 〈保証規定〉

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
  - ・ 誤使用、不当な修理・改造による故障。
  - ・ 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
  - ・ 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
  - ・ 接続している他の機器が原因による故障。
  - ・ 車両・船舶等での使用による故障。
  - ・ 消耗部品、付属部品の交換。
  - ・ 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

**アズワン株式会社**

#### ■商品についてのお問い合わせは

##### カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-711-875  
FAX 0120-700-763

問い合わせ  
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

#### ■修理・校正についてのお問い合わせは

##### テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535  
FAX 0120-788-763

問い合わせ  
専用E-mail

[repair@so.as-1.co.jp](mailto:repair@so.as-1.co.jp)

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分  
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2010年10月第2版作成